

郷土の歴史 知ってほしい

漫画で「伊都国」を紹介

◇公明議員の訴えで小冊子化◇

小学校の教材、転入者にはプレゼント

福岡・前原市

郷土の歴史に親しみを感じてほしい。福岡県前原市は7月から、邪馬台国の時代から、同市を中心とする糸島地域にあったとされる「伊都国」を紹介した歴史漫画「伊都国ロマン」を小冊子にして発

行、小学校の教材や転入者への「贈り物」として活用している。小冊子の発行については、市議会公明党の笹栗純夫議員が推進してきた。

◇伊都国は、中国の歴

史書「魏志倭人伝」にも登場する弥生時代の国の一つ。糸島地域の遺跡からは、青銅器や貨幣など大陸との交流が盛んだったことがう

今回、小冊子となった「伊都国ロマン」は、同市の歴史をより多くの人に知ってもらい、身近に感じてもらうのが目的。伊都国歴史博

物館の西谷

正名誉館長

の監修のも

と、200

7年5月か

ら1年間、

12回にわた

って制作さ

れ、広報紙

に掲載する

とともに各

戸に配布、

好評を博し

ていた。

小冊子では、漫画を

通して伊都国の歴史を

たどるほか、地元で出

土した土器や矢じり、

漁具なども写真で紹

介。

子どもたちが歴史に

触れ合う姿も掲載され

ており、楽しみながら、郷土の歴史を知ることができるよう内容となっている。

現在、小学校高学年の社会科の副読本として活用されているほか、市内転入者にもプレゼント。同市をPRするため、市職員や議員が出張先や視察先にも持参、行政視察に訪れた他都市の議員にも配布し、伊都国歴史博物館や市観光協会などでは、1部100円で販売している。

今回の冊子化について、西谷名誉館長は、「糸島地域は歴史の宝庫。自分たちが住む郷土に愛着を持ってもらうとともに、将来、考古学を担う学者が生まれば」と期待を寄せている。

笹栗議員が小冊子の発行を提案したのは、昨年9月議会。「学校の教材として活用するほか、市を訪れた人への贈り物としてはどうか」と訴え、その後も早期実施を求めている。



伊都国歴史博物館で、西谷名誉館長から伊都国の歴史を聞く笹栗議員



歴史漫画「伊都国ロマン」

ローカル短信